

I 施設の概要		施設コード		S05-05-03	
施設名	町屋図書館				
所在地	町屋五丁目11番18号（原保育園、都営住宅と併設）				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和51年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和51年			区職員	その他
供用開始年月日	昭和51年10月1日		職員数	14	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	3階建の2階部分		
面積	敷地面積	都営住宅内			
	延床面積	1,045.44			
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場 の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	30台	対応状況	●点字ブロック	○スロープ	



管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	町屋図書館は、東京都から行政財産の使用許可を受け、都営住宅の中で、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(見込み)
	入館者数(人)	85,989	90,201	92,770	94,543	99,591
	利用登録者数(人)	6,284	5,788	5,915	5,928	6,531
	レファレンス件数(件)	168	258	226	226	567
	蔵書冊数(冊)	126,415	122,805	122,891	119,494	121,819
	貸出点数(点)	151,800	144,800	141,079	138,922	139,608
	修繕件数(件)	7	8	8	4	
	開館日数(日)	291	292	293	290	291
に指定等管理費						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。					

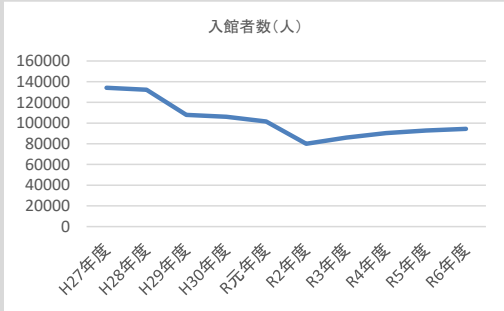
行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
		R5年度	R6年度	差額			R5年度	R6年度	差額
	給与関係費	60,085	75,216	15,131		地方税等	0	0	0
	物件費	12,773	13,617	844		国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	8,854	4,470	▲ 4,384		都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	6	6		使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0		その他	62	78	16
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	62	78	16
	賞与・退職給与引当金繰入額	3,983	4,940	957		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 85,633	▲ 103,487	▲ 17,854
その他行政費用	0	5,316	5,316	金融収支差額(d)	0	0	0		
行政費用合計(b)	85,695	103,565	17,870	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 85,633	▲ 103,487	▲ 17,854		
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 85,633	▲ 103,487	▲ 17,854		
貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
		R5年度	R6年度	差額			R5年度	R6年度	差額
	収入未済	0	0	0		還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	1,761	4,940	3,179
	有形固定資産	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0		固定負債	13,318	11,672	▲ 1,646
	建物	0	0	0		特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0		退職給与引当金	13,318	11,672	▲ 1,646
	工作物等	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0		負債の部合計	15,079	16,612	1,533
	無形固定資産	0	0	0		正味財産	▲ 15,079	▲ 16,612	▲ 1,533
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産の部合計	▲ 15,079	▲ 16,612	▲ 1,533
	その他の固定資産	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	0	0	0
資産の部合計	0	0	0						

備考 行政費用において、物件費の主なものは施設保守に係る業務委託費6,161千円、光熱水費2,435千円、資料費3,009千円となっている。令和6年度は令和5年度に比べて、階段昇降機の更新がなかったため、維持補修費が減少している。

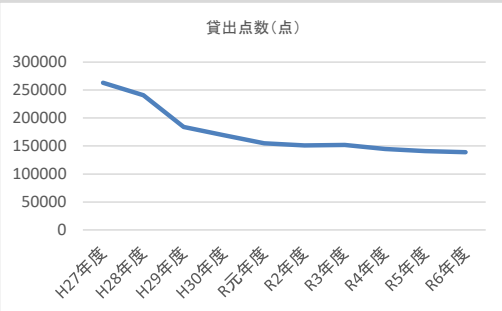
	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)					
	1㎡当たりコスト(円)	69,689	70,237	81,970	99,064	
	人にかかるコストの割合(%)	82	79	75	77	
	開館1日当たりコスト(千円)	250,364	251,469	292,474	357,121	
	利用者1人当たりコスト(円)	847	814	924	1,095	
	貸出1冊当たりコスト(円)	480	507	607	745	
	蔵書回転率(回)	1	1	1	1	
備考	令和6年度は、令和5年度と比べて給与関係費等の行政費用が増加したため、各種コストも増加した。					

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	入館者数	目標値	87,500	91,000	91,500	94,994	99,591
		実績値	85,989	90,201	92,770	94,543	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めて行く。 ○町屋図書館は老朽化しているが、建物は東京都から行政財産の使用許可を受けている施設であり、東京都の都営住宅の建替え等の動向を注視する必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○「特色ある図書館づくり」に基づき、近隣保育園や中学校との連携事業の実施、荒川ゆかりの人コーナーに関連する資料、多世代にわたるそれぞれに向けたコーナーを充実させる。 ○平成28年度トイレのバリアフリー改修、令和元年度館内の照明をLED照明へ改修、令和5年度階段昇降機本体の更新をした。今後、閲覧机や椅子の什器も順次入替を実施し利用者の利便性を向上していく。 ○施設設備の適正な維持管理や、利用者の視点に立ったサービス提供を実施していく。						
議会、利用者等からの意見	平成29年度予特 町屋図書館の今後の建替え予定について 平成29年度9月 今後の図書館改修について 令和2年度9月 図書館の適正配置について						



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降入館者数は減少傾向にあり、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響も受けた。



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降、貸出点数は減少傾向にある。

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード		S05-05-01	
施設名	南千住図書館				
所在地	南千住六丁目63番1号（荒川ふるさと文化館と併設）				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成10年	1,546,490		
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成10年3月			区職員	その他
供用開始年月日	平成10年5月1日		職員数	33	
構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）		階層	地上4階、地下1階	
面積	敷地面積	2,723,962 m ²			
	延床面積	5,270.69m ² （うち図書館2,686.1m ² 、荒川ふるさと文化館2,584.59m ² ）			
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館				
関連部署	ゆいの森課、生涯学習課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	8台	バリアフリー 対応状況	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	80台		● 点字ブロック	○ スロープ	



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	— —	から まで	
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を集 集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行ってい る。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～土曜日：午前9時～午後7時30分 日曜日・祝日：午前9時～午後5時				
	休日	月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）、第2木曜日（館内整理日）、特別整理期間（4日間）、年末年始				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	入館者数（人）	194,019	213,971	236,825	254,019	267,582
	利用登録者数（人）	16,869	16,136	16,944	17,144	18,348
	レファレンス件数（件）	414	318	293	293	510
	蔵書冊数（冊）	163,192	160,610	160,884	162,694	165,437
	貸出点数（点）	348,150	340,621	331,722	316,756	328,045
	修繕件数（件）	22	17	12	13	
	開館日数（日）	291	292	293	291	291
に指定 係等 管理 費理						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴い一部サービスを休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。					

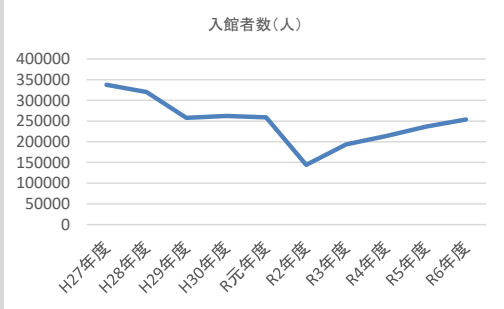
III 財務諸表

行政コスト計算書	行政費用	勘定科目	R5年度	R6年度	差額	勘定科目	R5年度	R6年度	差額
		給与関係費	143,765	169,676	25,911	地方税等	0	0	0
		物件費	81,640	83,015	1,375	国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	1,862	1,641	▲ 221	都支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	21	45	24	使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	34,649	34,649	0	その他	212	175	▲ 37
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	212	175	▲ 37
		賞与・退職給与引当金繰入額	9,530	11,143	1,613	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 271,255	▲ 299,994	▲ 28,739
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	271,467	300,169	28,702	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 271,255	▲ 299,994	▲ 28,739
		特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
		特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 271,255	▲ 299,994	▲ 28,739
貸借対照表	固定資産	勘定科目	R5年度	R6年度	差額	勘定科目	R5年度	R6年度	差額
		収入未済	0	0	0	流動負債	4,213	11,143	6,930
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
		有形固定資産	698,045	663,396	▲ 34,649	賞与引当金	4,213	11,143	6,930
		土地	28,364	28,364	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	1,555,830	1,555,830	0	固定負債	31,867	26,329	▲ 5,538
		建物減価償却累計額	▲ 886,149	▲ 920,798	▲ 34,649	特別区債	0	0	0
		工作物等	94,097	94,097	0	退職給与引当金	31,867	26,329	▲ 5,538
		工作物等減価償却累計額	▲ 94,097	▲ 94,097	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	36,080	37,472	1,392
		建設仮勘定	5,610	30,624	25,014	正味財産	695,594	684,567	▲ 11,027
		その他の固定資産	28,019	28,019	0	正味財産の部合計	695,594	684,567	▲ 11,027
		資産の部合計	731,674	722,039	▲ 9,635	負債及び正味財産の部合計	731,674	722,039	▲ 9,635
		備考	行政費用において、物件費の主なものは施設保守に係る業務委託費15,839千円、光熱水費16,093千円となっている。令和6年度は、令和5年度より給与関係費が増加したため、行政費用が増加している。行政収入は、コピーサービス利用料や自動販売機設置に伴う光熱水費受入である。						

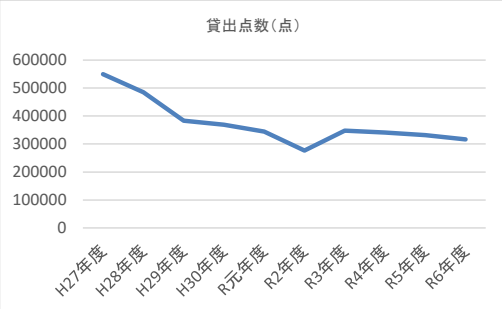
	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	55	57	59	62	
	1㎡当たりコスト(円)	104,441	98,074	101,064	111,749	
	人にかかるコストの割合(%)	49	54	56	60	
	開館1日当たりコスト(円)	964,048	902,182	926,509	1,031,509	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,446	1,231	1,146	1,182	
	貸出1冊当たりコスト(円)	806	773	818	948	
	蔵書回転率(回)	2	2	2	2	
備考	令和6年度は、令和5年度と比べて給与関係費等の行政費用が増加したため、各種コストも増加した。					

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	入館者数	目標値	160,000	205,000	215,000	242,502	267,582
		実績値	194,019	213,971	236,825	254,019	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、地域に根ざした独自の取組を進めて行く。 ○改修後26年が経過し、空調設備、照明設備、給排水設備等の老朽化が著しいため、改修工事を早急に進める必要がある。 ○改修工事にあわせて、社会環境や利用者のニーズの変化を踏まえ、リニューアルを検討する必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○所在する南千住は「奥の細道大立初めの地」であることになみ、併設の荒川ふるさと文化館と連携し、奥の細道俳句コーナーを更に充実させ南千住図書館の魅力を高めていく。 ○荒川ふるさと文化館と連携し、おはなし会や16mmフィルム映写会等の特色を生かしたイベントを継続して行っていく。 ○老朽化設備改修に加え、地域コミュニティ機能の充実を取り入れた大規模改修に着手している。 ○施設設備の適正な維持管理や、利用者の視点に立ったサービス提供を実施していく。						
議会、利用者等からの意見	平成29年度9月 今後の図書館改修について 令和 6年度6月 南千住図書館の大規模改修について 令和 6年度2月 南千住図書館のリニューアルについて						



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館による減があり、その後横ばいが続いていたが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響で入館者数が減少した。令和3年度以降は増加傾向にある。



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降、貸出点数は減少傾向にあり、加えて令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響も受けた。

令和7年度 施設分析シート

Ⅰ施設の概要		施設コード	S05-05-04
施設名	日暮里図書館		
所在地	東日暮里六丁目3番4号		
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課		
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)
			国・都 区債 一般財源
	建築	昭和54年 483,637	
	増改築①	平成29年 186,299	3,047 136,000 47,252
併設施設	竣工年月日	昭和54年4月	区職員 その他
	供用開始年月日	昭和54年6月11日	職員数 21
面積	敷地面積	894㎡	
	延床面積	1,369.66㎡	
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館		
関連部署	ゆいの森課		
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等		
駐車場の状況	無	バリアフリー	●エレベーター ●トイレ
駐輪場の状況	20台	対応状況	●点字ブロック ●スロープ



Ⅱ管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。				
対象者	図書館利用者				
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時～午後5時			
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始			
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	入館者数(人)	175,778	202,956	212,513	213,227
	利用登録者数(人)	12,367	13,372	14,533	14,962
	レファレンス件数(件)	265	245	163	293
	蔵書冊数(冊)	108,801	111,591	112,358	162,694
	貸出点数(点)	324,751	330,104	323,417	316,756
	修繕件数(件)	3	2	7	3
	開館日数(日)	291	292	293	291
に指定 用係等 管理費					
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。				

Ⅲ財務諸表

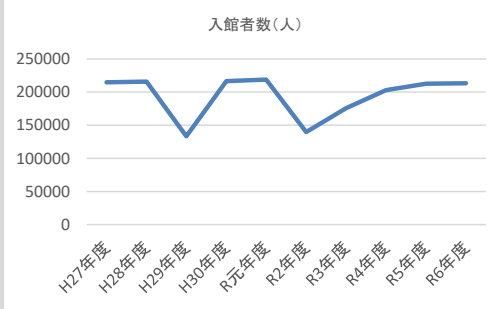
(単位:千円)

	勘定科目	R5年度	R6年度	差額		勘定科目	R5年度	R6年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	71,380	81,355	9,975	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	17,512	17,427	▲85		国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	1,924	157	▲1,767		都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	26	26		使用料及び手数料	209	176	▲33
	減価償却費	16,478	16,478	0		その他	118	106	▲12
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	327	282	▲45
	賞与・退職給付引当金繰入額	4,732	5,343	611		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲111,699	▲120,504	▲8,805
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲8	▲6	2
	行政費用合計(b)	112,026	120,786	8,760		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲111,707	▲120,510	▲8,803
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲111,707	▲120,510	▲8,803
貸借対照表	勘定科目	R5年度	R6年度	差額	流動負債	勘定科目	R5年度	R6年度	差額
	収入未済	0	0	0		還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	17,000	17,000	0
	その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	2,092	5,343	3,251
	有形固定資産	348,447	331,969	▲16,478		その他の流動負債	0	0	0
	土地	184,843	184,843	0		固定負債	66,822	46,624	▲20,198
	建物	512,616	512,616	0		特別区債	51,000	34,000	▲17,000
	建物減価償却累計額	▲349,013	▲365,491	▲16,478		退職給付引当金	15,822	12,624	▲3,198
	工作物等	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0		負債の部合計	85,914	68,967	▲16,947
	無形固定資産	0	0	0		正味財産	262,533	263,002	469
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産の部合計	262,533	263,002	469
備考	その他の固定資産	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	348,447	331,969	▲16,478
	資産の部合計	348,447	331,969	▲16,478	行政費用において、物件費の主なものは施設保守に係る業務委託費8,174千円、光熱水費3,581千円となっている。令和6年度は令和5年度に比べて給与関係費が増加したため、行政費用が増加している。行政収入は自動販売機設置に係る行政財産使用料と光熱水費の実費負担分である。				

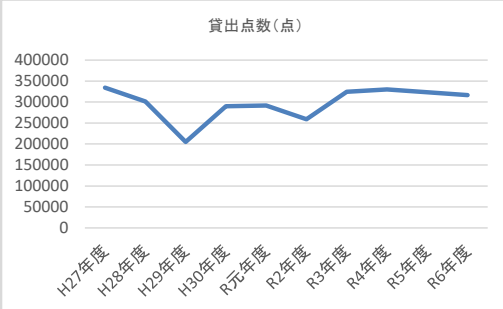
指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	62	65	68	71	
1㎡当たりコスト(円)	73,391	75,587	81,791	88,187	
人にかかるコストの割合(%)	67	67	68	72	
開館1日当たりコスト(円)	345,433	354,551	382,341	415,072	
利用者1人当たりコスト(円)	572	510	527	566	
貸出1冊当たりコスト(円)	310	314	346	381	
蔵書回転率(回)	3	3	3	2	
備考	令和6年度は、令和5年度と比べて給与関係費の行政費用が増加したため、各種コストが増加した。				

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	入館者数	目標値	156,700	188,000	204,000	217,607	224,612
		実績値	175,778	202,956	212,513	213,227	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合			○ 廃止	
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めて行く。 ○他館に比べ外国人の利用も多く、外国語の資料の収集等を実施している。 ○安全で安心して利用できる施設運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○太田道灌や正岡子規に関する俳句など日暮里地域に縁のあるコーナーの設置を充実させる。 ○日暮里繊維街と連携し、クリエイターと図書館を関連付けたミニコーナーを設置し、作品や関連図書を紹介していく。 ○ゆいの森の吉村昭文学館と連携して「吉村昭ギャラリー」を充実させて運営していくとともに、あわせて「日暮里ゆかりの人」のコーナーを充実させていく。 ○施設設備の適正な維持管理や、利用者の視点に立ったサービス提供を実施していく。						
議会、利用者等からの意見	平成29年度予特 平成29年度9月 平成30年度予特 令和2年度9月	日暮里図書館の大規模改修の内容について 今後の図書館改修について 駅前図書返却ポストの進捗状況について 図書館の適正配置について					



平成29年度は大規模改修による休館(平成29年10月2日～平成30年4月20日)のため、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限があったため、入館者数が減少した。



平成29年度の大規模改修以降、貸出点数は横ばいだったが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響で減少した。

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード		S05-05-06		
施設名		冠新道図書サービスステーション				
所在地		西日暮里六丁目25番14号				
部課名		地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築					
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日				区職員	その他	
供用開始年月日		平成21年11月14日	職員数	21(日暮里に含む)		
構造		鉄筋コンクリート	階層	地上6階建の1階		
面積		敷地面積	マンション兼店舗ビル内			
		延床面積	181㎡			
設置目的・経緯		図書サービスがイカに行き届かなくてと懸念された地域に図書サービスステーションを設置し、区民の利便性を図る				
関連部署		ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例		図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況		無	バリアフリー	○エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況		2台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	— —	から まで	
事業内容	冠新道商興会に面する店舗の1室を賃借し、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集し、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するため、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時30分～午後7時30分　土曜日・日曜日・祝日:午前9時30分～午後5時				
	休日	月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）、第3木曜日（館内整理日）、特別整理期間（4日間）、年末年始				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	入館者数（人）	56,410	52,444	51,714	52,488	55,290
	利用者登録数（人）	2,305	2,266	2,398	2,441	2,597
	レファレンス件数（件）	54	54	49	49	100
	蔵書冊数（冊）	11,171	10,504	10,379	10,080	10,673
	貸出点数（点）	99,033	96,764	98,678	100,540	97,584
	修繕件数（件）	0	0	0	0	
	開館日数（日）	294	295	296	294	294
に指定 係定 等管 費理						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴い臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。					

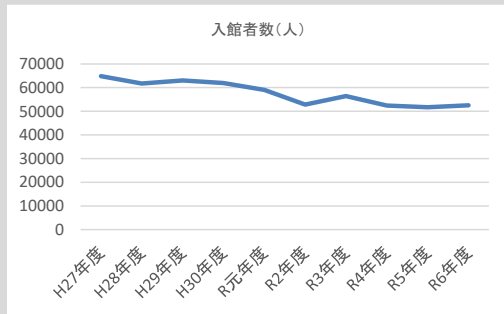
III 財務諸表

行政コスト計算書	勘定科目				R5年度	R6年度	差額	勘定科目				R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費		15,862	19,142	3,280	行政収入	地方税等		0	0	0		
		物件費		8,023	7,828	▲ 195		国庫支出金		0	0	0		
		維持補修費		0	0	0		都支出金		0	0	0		
		扶助費		0	0	0		分担金及び負担金		0	0	0		
		補助費等		0	0	0		使用料及び手数料		0	0	0		
		減価償却費		0	0	0		その他		3	5	2		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0		行政収入合計(a)		3	5	2		
		賞与・退職給与引当金繰入額		1,051	1,257	206		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 24,933	▲ 28,222	▲ 3,289			
	その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)		0	0	0				
行政費用合計(b)				24,936	28,227	3,291	通常収支差額(c)+(d)=(e)				▲ 24,933	▲ 28,222	▲ 3,289	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0					
特別収支差額(f)-(g)=(h)				0	0	0	当期収支差額(e)+(h)				▲ 24,933	▲ 28,222	▲ 3,289	
貸借対照表	勘定科目				R5年度	R6年度	差額	勘定科目				R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		465	1,257	792			
		不納欠損引当金		0	0	0		還付未済金		0	0	0		
		その他の流動資産		0	0	0		特別区債		0	0	0		
	固定資産	有形固定資産		0	0	0	賞与引当金		465	1,257	792			
		土地		0	0	0	その他の流動負債		0	0	0			
		建物		0	0	0	固定負債		3,516	2,970	▲ 546			
		建物減価償却累計額		0	0	0	特別区債		0	0	0			
		工作物等		0	0	0	退職給与引当金		3,516	2,970	▲ 546			
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債		0	0	0			
		無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		3,981	4,227	246			
		建設仮勘定		0	0	0	正味財産	▲ 3,981	▲ 4,227	▲ 246				
	その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計	▲ 3,981	▲ 4,227	▲ 246					
	資産の部合計				0	0	0	負債及び正味財産の部合計				0	0	0
	備考													
行政費用のうち、物件費の主なものは、不動産賃借料6,098千円である。														

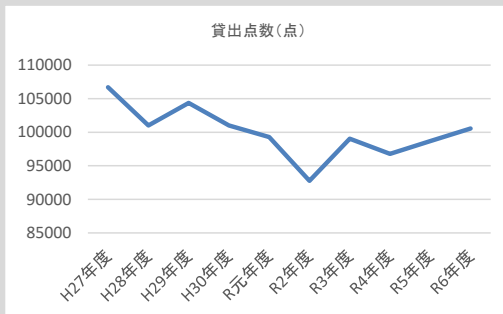
	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)					
	1㎡当たりコスト(円)	132,259	136,100	137,434	155,572	
	人にかかるコストの割合(%)	65	62	68	72	
	開館1日当たりコスト(円)	81,622	83,708	84,243	96,010	
	利用者1人当たりコスト(円)	425	471	482	538	
	貸出1冊当たりコスト(円)	242	255	253	281	
	蔵書回転率(回)	9	9	10	10	
備考	令和6年度は、令和5年と比べて給与関係費が増加したため、各種コストも増加している。					

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	入館者数	目標値	58,700	58,500	53,000	52,954	55,290
		実績値	56,410	52,444	51,714	52,488	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合			○ 廃止	
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく必要がある。 ○地域に根ざした取組を行っていく必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○親子で楽しめる資料の収集や地元商店街の情報発信を進めていく。 ○商店街の様々なイベント(七夕、ハロウィンなど)に協力するなど、商店街と連携した取り組みを行っていく。 ○施設設備の適正な維持管理や、利用者の視点に立ったサービス提供を実施していく。						
議会、利用者等からの意見							



平成26年度以降横ばいが続いていたが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、入館者数が減少した。



平成26年以降横ばいが続いており、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限もあったが、貸出点数にはあまり影響しなかった。

I 施設の概要		施設コード		S05-05-05	
施設名		汐入図書サービスステーション			
所在地		南千住八丁目12番5号114号室外			
部課名		地域文化スポーツ部地域図書館課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日				区職員	その他
供用開始年月日		平成19年9月8日	職員数	33(南千住図書館含む)	
構造		鉄筋コンクリート造	階層	地上3階、地下1階建の1階	
面積		敷地面積	べるぽーと汐入東館内		
		延床面積	124㎡		
設置目的・経緯		図書サービスがカガリに付き届きにくいと懸念される地域に図書サービスステーションを設置し、区民の利便性を図る			
関連部署		ゆいの森課			
根拠法令等 設置条例		図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等			
駐車場の状況		無	バリアフリー	エレベーター	トイレ
駐輪場の状況		無	対応状況	点字ブロック	スロープ



管理形態	直営	-	期間	— —	から まで	
事業内容	べるぼうと汐入商店街振興組合の店舗を賃借し、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集し、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するため、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時30分～午後5時				
	休日	月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）、第2木曜日（館内整理日）、特別整理期間（4日間）、年末年始				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	入館者数（人）	107,145	110,613	105,498	116,368	112,581
	利用登録者数（人）	4,390	4,179	4,364	4,425	4,726
	レファレンス件数（件）	112	76	49	49	100
	蔵書冊数（冊）	13,340	13,012	13,085	12,797	13,455
	貸出点数（点）	180,747	174,715	164,350	168,087	162,528
	修繕件数（件）	0	0	0	0	
	開館日数（日）	294	295	296	294	294
に指定 係定 等管 費理						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。					

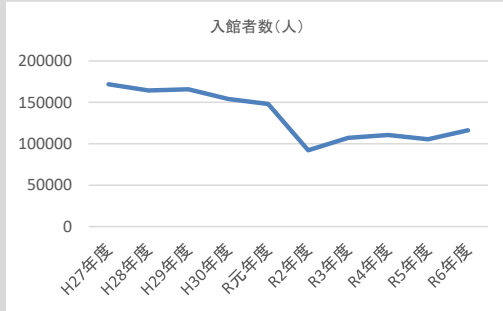
勘定科目				R5年度	R6年度	差額	勘定科目				R5年度	R6年度	差額
行政費用	給与関係費		15,862	19,142	3,280	行政収入	地方税等		0	0	0		
	物件費		7,593	7,746	153		国庫支出金		0	0	0		
	維持補修費		0	0	0		都支出金		0	0	0		
	扶助費		0	0	0		分担金及び負担金		0	0	0		
	補助費等		0	0	0		使用料及び手数料		0	0	0		
	減価償却費		0	0	0		その他		1,363	1,367	4		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0		行政収入合計(a)		1,363	1,367	4		
	賞与・退職給与引当金繰入額		1,051	1,257	206		行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 23,143	▲ 26,778	▲ 3,635		
	その他行政費用		0	0	0		金融収支差額(d)		0	0	0		
	行政費用合計(b)		24,506	28,145	3,639		通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 23,143	▲ 26,778	▲ 3,635		
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0				
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 23,143	▲ 26,778	▲ 3,635				
勘定科目				R5年度	R6年度	差額	勘定科目				R5年度	R6年度	差額
流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債			465	1,257	792		
	不納欠損引当金		0	0	0		還付未済金		0	0	0		
	その他の流動資産		0	0	0		特別区債		0	0	0		
	有形固定資産		0	0	0		賞与引当金		465	1,257	792		
	土地		0	0	0		その他の流動負債		0	0	0		
	建物		0	0	0		固定負債		3,516	2,970	▲ 546		
	建物減価償却累計額		0	0	0		特別区債		0	0	0		
	工作物等		0	0	0		退職給与引当金		3,516	2,970	▲ 546		
	工作物等減価償却累計額		0	0	0		その他の固定負債		0	0	0		
	無形固定資産		0	0	0		負債の部合計		3,981	4,227	246		
建設仮勘定		0	0	0	正味財産		▲ 3,981	▲ 4,227	▲ 246				
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		▲ 3,981	▲ 4,227	▲ 246				
資産の部合計		0	0	0	負債及び正味財産の部合計		0	0	0				

行政費用のうち、物件費の主なものは不動産賃借料6,354千円である。行政収入のうち、その他は社会福祉協議会負担分の賃料および電気代1,366千円となっている。

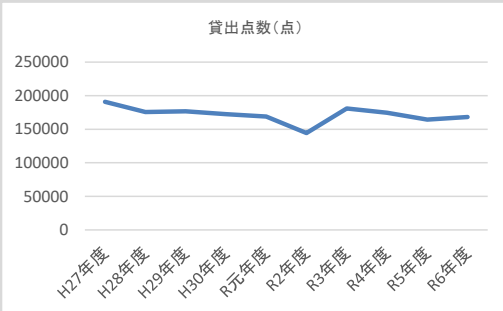
	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)					
	1㎡当たりコスト(円)	190,941	190,933	197,518	226,848	
	人にかかるコストの割合(%)	67	65	69	72	
	開館1日当たりコスト(円)	80,578	80,302	82,791	95,731	
	利用者1人当たりコスト(円)	221	214	232	242	
	貸出1冊当たりコスト(円)	131	136	149	167	
	蔵書回転率(回)	14	13	13	13	
備考	令和6年度は、令和5年と比べて給与関係費の行政費用が増加したため、各種コストが増加した。					

Ⅳ 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	入館者数	目標値	102,500	112,000	111,000	108,027	122,581
		実績値	107,145	110,613	105,498	116,368	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく。 ○地域に根ざした取組を行っていく必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○赤ちゃんから高齢者まで楽しめる資料を収集するとともに、地元の情報発信を積極的に行っていく。 ○地元町会や商店街と連携した地域の様々なイベントに協力していく。 ○施設設備の適正な維持管理や、利用者の視点に立ったサービス提供を実施していく。						
議会、利用者等からの意見							



令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、入館者数が減少した。



令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、貸出点数が減少した。

I 施設の概要		施設コード	S05-05-07			
施設名	尾久図書館					
所在地	東尾久八丁目 4 5 番 4 号					
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	令和 2 年	987,756	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	令和2年9月30日			区職員	その他	
供用開始年月日	令和3年2月20日		職員数	18		
構造	鉄骨造		階層	地上 2 階		
面積	敷地面積			1,729	m ²	
	延床面積			2,106	m ²	
設置目的・経緯	図書館法第 2 条に定める公立図書館					
関連部署	ゆいの森課					
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等					
駐車場 の状況	障がい者専用 1 台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	98 台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日：午前9時～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日：午前9時～午後5時				
	休日	月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）、第2木曜日（館内整理日）、特別整理期間（4日間）、年末年始				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	入館者数（人）	215,148	277,641	297,030	310,626	327,211
	利用登録者数（人）	10,505	12,343	14,006	15,564	15,167
	レファレンス件数（件）	493	523	450	293	1,020
	蔵書冊数（冊）	113,636	119,442	121,699	125,730	125,143
	貸出点数（点）	358,669	367,719	357,948	358,095	353,980
	修繕件数（件）	3	7	4	6	
	開館日数（日）	291	292	293	291	291
に指定等 に係る管理 費理						
備考	令和3年2月20日に宮前公園内に移転開館した。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴い一部サービスを休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。					

(単位：千円)

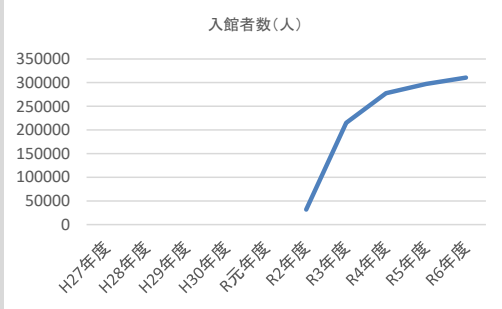
行政コスト計算書		勘定科目	R5年度	R6年度	差額	勘定科目	R5年度	R6年度	差額
行政費用	行政収入	給与関係費	71,981	94,359	22,378	地方税等	0	0	0
		物件費	39,064	40,892	1,828	国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	567	2,050	1,483	都支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	108	292	184	使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	57,351	57,351	0	その他	334	333	▲ 1
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	334	333	▲ 1
		賞与・退職給与引当金繰入額	4,772	6,197	1,425	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 173,509	▲ 200,808	▲ 27,299
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 864	▲ 857	7
		行政費用合計(b)	173,843	201,141	27,298	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 174,373	▲ 201,665	▲ 27,292
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 174,373	▲ 201,665	▲ 27,292		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	74,216	78,311	4,095
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	72,107	72,114	7
		有形固定資産	1,331,401	1,274,629	▲ 56,772	賞与引当金	2,109	6,197	4,088
		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	1,473,702	1,473,702	0	固定負債	848,748	775,321	▲ 73,427
		建物減価償却累計額	▲ 167,245	▲ 222,994	▲ 55,749	特別区債	832,793	760,679	▲ 72,114
		工作物等	28,014	28,014	0	退職給与引当金	15,955	14,642	▲ 1,313
		工作物等減価償却累計額	▲ 3,070	▲ 4,093	▲ 1,023	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	922,964	853,632	▲ 69,332
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	411,331	423,312	11,981		
その他の固定資産	2,894	2,315	▲ 579	正味財産の部合計	411,331	423,312	11,981		
資産の部合計	1,334,295	1,276,944	▲ 57,351	負債及び正味財産の部合計	1,334,295	1,276,944	▲ 57,351		

行政費用のうち物件費の主な内訳は施設保守に係る委託料20,852千円、光熱水費12,288千円となっている。令和6年度は令和5年度に比べて給与関係費が増加したため、行政費用が増加している。

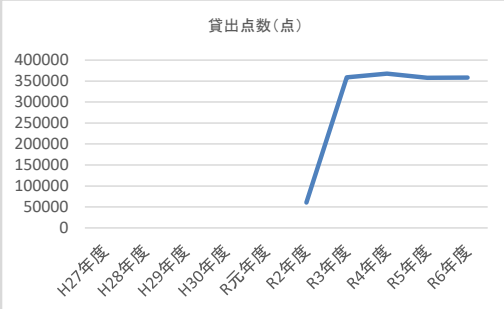
指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)					
1㎡当たりコスト(円)	80,032	82,061	82,541	95,503	
人にかかるコストの割合(%)	42	42	44	50	
開館1日あたりのコスト(円)	579,203	591,887	593,321	691,206	
利用者1人当たりコスト(円)	783	622	585	648	
貸出1冊当たりコスト(円)	470	470	486	562	
蔵書回転率(回)	3	3	3	2.8	
財務指標・評価指標等					
備考	令和6年度は、令和5年度と比べて給与関係費が増加したため、各種コストも増加している。				

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	無 ● 有	(計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	入館者数	目標値	230,500	236,000	279,000	304,150	327,211
		実績値	215,148	277,641	297,030	316,626	
施設運営の方向性	● 転用・多目的化 ● 現状維持	民営化 その他()	他施設との統合				廃止
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく必要がある。 ○宮前公園と図書館が一体的となり、公園内という立地を最大限生かした事業を関係各課、関係団体等と連携しながら検討を進めていく必要がある。 ○公園と図書館が繋がり、人と人が繋がり、活力が溢れだす地域の文化振興拠点として地域に根ざした図書館を目指していく必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設運営を行っていく必要がある。						
課題に対する現時点での考え	○公園内という立地を活かし、多彩なイベントを通じて読書活動を推進できるような事業を展開していく。 ○地域交流の拠点として、認知症カフェの開催やボランティア、地域で活躍する団体等の活動により、区民参加によるコミュニティの輪が広がる事業を展開していく。 ○施設設備の適正な維持管理や、利用者の視点に立ったサービス提供を実施していく。						
議会、利用者等からの意見	平成29年度4月 平成29年度9月 令和元年度予特 令和2年度9月	文教・子育て支援委員会 宮前公園内新尾久図書館の基本設計について 今後の図書館改修について 新たな尾久図書館の蔵書数や座席数、自習室の運用方法について 文教・子育て支援委員会 新たな尾久図書館の運営方針について					



令和3年2月の開館以降、入館者数は増加傾向にある。



貸出点数は横ばいとなっている。